

## 取組事例

（所定外労働削減）・（年休取得促進）・（仕事と家庭の両立）・（多様な正社員）  
・（朝型の働き方）・（テレワーク）



企業名：株式会社荘内銀行	所在地：山形県鶴岡市
社員数： 1,375名	業種： 金融業

### 1 取組の目的

当行では、従業員一人ひとりが生き活きと安心して働き、能力を最大限発揮できる環境づくりに注力しています。そのため従業員のモチベーションや満足度の向上につながるよう、働き方改革の推進や家族と仕事を両立するための支援に取り組んでいます。

### 2 取組の概要

#### 【働き方改革推進に向けた取り組み】

- ① 「一斉退行デー」の実施  
各部店毎に一斉退行デーを 1 か月 4 日間以上設定。早帰りへの意識を高めるだけでなく、そのための必要な業務効率化への着意醸成も目的として実施しています。
- ② 「ワーク・ライフ・バランス」休暇導入  
年次有給休暇の年 5 日取得義務化を見据えるとともに、その取得をさらに推進するため、2018 年 4 月より制度休暇の日数を 1 日増やすと共に、取得しやすいネーミングとしました。
- ③ 「フレックスタイム制」の導入  
子供の通院など、一時的・突発的な家庭の事情にも柔軟に対応でき、かつ朝型勤務等、多様な働き方を支援するため導入しました。
- ④ 「テレワーク」の導入  
在宅でも効率的・集中的に業務が行える環境を整備。全部店にタブレット端末を配置しました。

#### 【家庭と仕事の両立支援】

- ① ライフチャレンジ制度（平成 20 年より）  
仕事や育児と介護を両立するための支援として導入。一時的に雇用形態を変更した場合でも、再度正社員として登用いたします。柔軟な働き方により、長く安心して働くことができる環境を提供しています。
- ② 企業内保育施設設置（平成 22 年開園／定員 20 名）  
育児と仕事の両立支援として設置しています。待機児童解消にも資する取り組みです。

### ③ 産休前面談の実施

出産に向けた体調管理や育児休業中の過ごし方などについて、人事部がきめ細やかな面談を実施。アドバイス等により従業員の不安を解消し、安心して出産・育児に臨めるようケアしています。

### ④ 育児者に対する復職支援相談会（ママコミュニティ）の開催

産休明け後の職場復帰に向けた準備などについて、人事部から必要なガイダンスを行うほか、育児休業経験者と直接意見交換ができる場として開催しています。

### ⑤ 男性の育児取得推進に向けたガイドブックの配布

子供が生まれた男性従業員のほか、上司や同僚の心構え等の啓蒙を図っています。

### ⑥ 「仕事と育児の両立支援ガイドブック（上司編）」の配布

上司の意識改革と職場マネジメントの向上を図っています。

### ⑦ 介護休業日数の拡大・回数制限の撤廃

通算日数を 365 日に拡大するとともに回数制限を廃止し、介護実態に合わせて柔軟に取得できる制度としました。

## 3 取組みの効果と現状

① 早帰りや業務効率化への意識が高まり、時間外労働の削減につながっています。

・時間外労働月平均時間数：2017 年度 8.1 時間→2018 年度 7.8 時間

② 育児や介護と両立できる環境を整備したことにより「多様で柔軟な働き方」への着意が従業員にも着実に浸透しており、モチベーションや満足度の向上につながっています。

## 4 今後の取組

「仕事と育児等の両立ガイドブック（ママ編）」を新たに作成し、妊娠・出産・育児にかかる両立支援を一層充実させてまいります。

引き続き、各種制度の利用促進を図り実効性を高めていくとともに、環境に合わせて適切に見直しを検討するなど、より働きがいのある職場づくりを進めてまいります。